

ヤング乳がんエコー検査

乳がんは、日本人女性がかかるがんでも多いがんといわれています。40歳未満の女性は、乳腺が発達していて乳腺の密度が濃くなり、高濃度乳房でも、しこりを見つけやすい超音波検査(エコー検査)が診断に役立つ可能性があります。また、同時に子宮がん検診も受診できますので、予防・早期発見のためにも、ぜひこの機会に受診してみませんか。

日 時 11月18日(木)・24日(火)、12月10日(木)・18日(金)午前9時～午後0時30分
場 所 産業文化会館2階
検査方法 超音波検査(エコー検査)
対 象 20歳～39歳の女性(年度末時点の年齢)
定 員 各日45人(先着順)
費 用 1,000円(現金のみ)※生活保護受給者は免除
持 ち 物 バスタオル、問診票、検査費用、子宮がん検診を受ける方は別途受診券も必要
そ の 他 ・検査日の1週間前ごろに問診票を郵送します。
 ・検査結果は後日郵送します。
 ・子宮がん検診は2年に1回となります。
申し込み 8月24日(月)午前9時30分から電話(0120—973—493)またはWEBで申し込みください。

【電話予約の場合】
 ・原則として折り返し対応となります。
 ・折り返し連絡のため、電話番号の非通知設定は解除してください。
 ・一度折り返し待ちとなった場合は、再度の電話はご遠慮ください。
 ・不在の場合は再度ご連絡しますので、お掛け直しは不要です。



健康診断web予約

集団検診【後半】の予約受け付けを8月24日(月)午前9時30分から開始します
 詳しくは、市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

問い合わせ 健康課保健事業担当(内線361～364)

介護者教室「教えて北爪さん!! 北爪薬剤師が教えるお薬と薬局の上手な活用法」

▶**日 時** 8月28日(金)午後1時30分～3時
 ▶**場 所** 桜ヶ丘公民館会議室
 ▶**内 容** 薬剤師が薬の飲み方や副作用への注意点、飲み忘れを防ぐコツ、お薬手帳の活用を教えます。また、残薬の相談なども行います。
 ▶**対 象** 家族を介護する方、介護に興味・関心がある方
 ▶**講 師** 北爪裕希子さん(ふじみ薬局管理薬剤師)
 ▶**定 員** 20人(先着順)
 ▶**参 加 費** 無料
 ▶**持 ち 物** 筆記用具
 ▶**申し込み・問い合わせ** 8月21日(金)までに電話で地域包括支援センター緑風苑☎557—3611

介護者教室「在宅で安心して暮らし続けるために～訪問リハビリテーションの活用～」

▶**日 時** 9月4日(金)午前10時～11時30分
 ▶**場 所** 商工センター201会議室
 ▶**内 容** 訪問看護で行われるリハビリについて、専門職が支援や助言を行い、自宅で安全かつ快適に生活できるようにサポートします。
 ▶**講 師** ケアセンターさきたまりハビリススタッフ
 ▶**定 員** 25人(先着順)
 ▶**参 加 費** 無料
 ▶**持 ち 物** 筆記用具、飲み物
 ▶**申し込み・問い合わせ** 9月3日(木)までに電話で地域包括支援センターほんまる☎578—7761

若年者在宅ターミナルケア支援事業をご利用ください

市では、末期と診断された若年のがん患者が住み慣れた自宅で、最期まで自分らしく安心して日常生活が送れるよう、若年者の在宅サービス利用料の一部を助成しています。

▶**対 象 者** 次の全ての要件を満たす方
 ・市内に居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方
 ・18歳以上40歳未満で、他の制度において助成や給付を受けていない方
 ・末期のがん患者で、在宅生活の支援および介助が必要な方
 ▶**対象サービス**
 ・訪問介護サービス
 ・訪問入浴介護サービス
 ・福祉用具の貸与
 ・福祉用具の購入
 ▶**助 成 額**
 ①対象サービスの利用料の9割に相当する額(1円未満切り捨て)で、次の上限額の範囲内の額
 ・訪問介護サービス、訪問入浴介護サービス、福祉用具の貸与の合計額 1カ月当たり72,000円
 ・福祉用具の購入額 90,000円(1回限り)
 ②申請時に必要となる意見書の作成料(1回当たり上限5,000円)
 ▶**そ の 他**
 ・利用者がサービス利用料などの全額を支払い、その後、申請・審査を経て助成金を支払います。
 ▶**問い合わせ** 健康課保健事業担当(内線361～364)

子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 8月28日(金)午前9時30分～11時
内 容 お子さんの体重測定や育児相談
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日 時 9月8日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(後期)教室(要申し込み)

日 時 9月9日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 8月31日(月)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

4カ月児健診は、赤ちゃん訪問時にお知らせします。離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診、5歳児健診については、対象者に通知します。転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ こども家庭センターこども家庭支援担当☎579—8033

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日 時 8月31日(月)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 市役所201A会議室
内 容 保健師、管理栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、お口の健康などについての相談
問い合わせ 健康課保健事業担当(内線361～364)

幼児食教室(予約制)

日 時 9月2日(水)午前10時～11時(午前9時45分から受け付け)
場 所 こども家庭センター(保健センター内)
内 容 幼児食のポイントや食べさせ方、仕上げ磨きの方法などを学ぶ。
対 象 市内在住の1歳児のお子さんとその保護者
定 員 10人(先着順)
申し込み・問い合わせ 電話または行田市電子申請・届出サービスでこども家庭センターこども家庭支援担当☎579—8033



市ホームページ

みんなの保健室

子どもの健康についての問い合わせ
 こども家庭センター(保健センター内)
 長野2—3—17 TEL:579—8033

 おとなの健康についての問い合わせ
 健康課(市役所4番窓口)
 本丸2—5 TEL:556—1111
 (内線361～364)

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
8月16日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
8月23日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
8月30日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
9月6日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
9月13日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

〈健康づくりチャレンジポイント認定講座〉〈コバトンALKOOマイレージポイント認定講座〉ダメ。ゼッタイ。薬物乱用防止教室～医薬品の適正使用～

若年層にも広がる薬物乱用について、薬物の危険性や依存性、健康や社会生活への影響に加え、医薬品の適正使用について学び、正しい知識を身につけるための講話を実施します。

日 時 9月2日(水)午後2時～3時30分(午後1時45分から受け付け)
場 所 産業文化会館2階AB会議室
講 師 鹿山高彦さん(加須保健所管内薬物乱用防止指導員・尙士橋薬局薬剤師)
対 象 市内在住の方
定 員 30人(先着順)
そ の 他 講座終了後、コバトンALKOOマイレージの登録会も実施します。
申し込み・問い合わせ 市公式LINE、直接または電話で健康課保健事業担当(内線361～364)